

I 潤いを感じる生活空間

人の手によって生み出される豊さや、やすらぎを感じることが出来る空間

ひしぎ竹の土壁を活かす



渋沢峠集落の花壁

生垣の続く通り



戸川



尾尻

渋沢峠集落の一角に、竹の壁を利用して美しい花の壁面が作られています。生活美観表彰特別賞を受賞しました。また、市内では手入れの行き届いた大きな生垣が道行く人を和ませてくれます。生垣は市街地の緑化に役立っています。



蓑毛



西田原



北矢名 町中の親水遊歩道



河原町交差点の花壇

東海大学前駅の東側、住宅地内の水路の両側に四季折々の花木が美しい景観を作っています。河原町交差点に隣接する公園は、花木や四季折々の花が調えられています。どちらも市民のボランティア活動によって維持、管理されている場所です。

水無川河畔の花壇



カルチャーパーク周辺



平和橋上流

水無川河川敷は市民の憩いの場所として、官民一体となった協働作業により他都市からも高い評価を受ける景観を作ってきました。カルチャーパーク周辺の桜並木はお花見の場所として親しまれています。平和橋上流の土手には菜の花やおかめ桜などで彩られています。

県立戸川公園



風の吊り橋



園内



園路

桜土手古墳館周辺



桜土手古墳館

田原ふるさと公園と御首塚



実朝公御首塚



田原ふるさと公園

蓑毛



御師の館



緑水庵

大山詣が盛んだっところ、蓑毛地区は西からの参拝客の拠点として大変にぎわってました。また、大日堂などの古刹も往時の姿をとどめています。参拝客を接待する御師の館も何軒かあったようですが、現在では一棟だけが姿をとどめています。緑水庵は今泉の古民家を移築したものです。この地区は古民家も多く、また里山の風情を豊かに残すところです。

秦野の祭り



たばこ祭り 9月下旬



瓜生野百八松明 8月14日



健速神社 例大祭 神輿渡御
9月第一日曜日

四ツ角周辺の旧商家



玉川豆腐店 乳牛通り



石田邸(もと醤油醸造業) 大道



立花屋茶舗 片町通り



宇山商事 下宿



green grain 仲宿

四ツ角周辺には和風の商店をいくつか見ることが出来ます。多くは関東大震災の後に再建されたものですが、中には明治期にさかのぼるものもあります。また片町通りには内部は木造で外装を洋風のモールドディングで装ったいわゆる看板建築といわれる建物があります。これも関東大震災の後に耐火性に優れた建築として関東一円に数多くつくられたものですが、老朽化などにより市内でも数を減らしています。

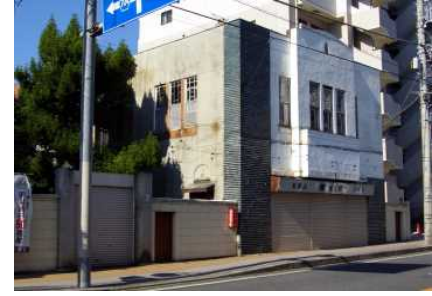
看板建築と近代建物



片町通り 五十嵐商店



片町通り 旧:ますや



片町通り 保全堂

はだの桜道

平成27年に一般公募で名称がつけられた桜並木です。



今泉周辺



桜土手周辺



堀川周辺

II 水とみどりの豊かな自然

まちなかの湧水群



尾尻 弘法の泉



千村 若竹の泉



平沢 豆腐店前



今泉 まいまいの泉



今泉 どうめいの泉



曾屋神社 井之明神水

山麓の湧水群



葛葉の泉と護摩屋敷の泉



竜神の泉

環境省選定の名水百選に選ばれたように、秦野盆地は丹沢の伏流水が各所から湧出する恵まれた水のまちです。汚染により水質が悪くなった時期がありましたが下水道の整備や地下水ろ過設備などにより良質な地下水が戻りました。代表的なものをいくつか取り上げましたがこのほかにもたくさんの泉が市内では見られます。



鶴巻 大ケヤキ



諸戸の森林



県道70号線、ヤビツ峠を越えて宮ヶ瀬に至る道路の左右には手入れの行き届いたヒノキやスギの植林や天然の森林が展開します。ここから切り出されたヒノキが新しい歌舞伎座のひのき舞台に使用されました。

里山と棚田



蓑毛



蓑毛



千村

四十八瀬川



三廻部



堀西

秦野市は里地里山保全再生モデル事業の実施地域として環境省に登録、選定されています。豊かな自然に恵まれた環境を維持し、後世に残すことは、私たちに与えられた役割だと考えています。

市内から丹沢



鶴巻の田園から大山



渋沢丘陵から



渋沢丘陵 尾根歩き



秦野総合高校と八重桜など



尾根道のウバユリ



キバナコスモス

富士・箱根 相模湾



渋沢丘陵からダイヤモンド富士



尾尻から朝焼けの富士



弘法山公園から



善波トンネルから



上大槻から江の島方面



渋沢丘陵から箱根連山